

平成22年度 江田島市公共交通協議会 計画事業の成果・評価

協議会における検討

<協議会>

- 第1回(6月)予算と事業計画の承認等
- 第2回(8月)予約型乗合タクシーの実証運行案の承認等
- 第3回(10月)事業の進捗状況報告等
- 第4回(1月)計画事業の事後評価案の承認等
- 第5回(予定)見直しが必要な事業の見直し案の承認等

<海上分科会>

- 第1回(12月)利用状況調査実施の案内等
- 第2回(1月)欠航情報メールの配信について協議等

<陸上分科会>

- 第1回(8月)試験運行内容の確認、愛称の検討等
- 第2回(11月)利用状況の報告、アンケート内容の協議等
- 第3回(予定)運行見直しの検討等

地域住民の意見の反映

- ・自治会、老人クラブ、女性会などの住民代表者が含まれる法定協議会(一般公開)を5回開催し、協議を実施
- ・中町・高田～宇品、三高・大須～宇品の各航路の利用者に対し、実証運航への反応等を把握するためにアンケート調査を実施
- ・予約型乗合タクシーの実証運行開始にあたり、各地区で住民説明会を実施
- ・予約型乗合タクシーの実証運行中に登録者に対し、今後の見直しの検討材料とするためにアンケート調査を実施

具体的な成果

- 中町・高田～宇品航路(フェリー)の休止、高速船増便の実証運航
 - ・中町・高田～宇品航路(フェリー)が休止し、旅客はほぼ高速船に転換。車両は多くが三高・大須～宇品航路(フェリー)に転換し、当該航路の車両輸送量減少幅縮小に一部寄与
- 市内3地区における予約型乗合タクシーおれんじ号の実証運行
 - ・これまで路線バスが運行していなかった、あるいは運行していても活動に合ったダイヤがなかった地区において予約型乗合タクシーを実証運行(人口カバー率が●%から●%に)
 - ・利用者数は、各路線目標が16人/日のところ、江田島北部線5.1人/日、沖美北部線2.4人、沖美南部線0.6人/日(H22.10～12月)といずれも目標を下回る
- 市内における航路と路線バスを合わせた路線検索サイトの開設
 - ・H22.12月に市内の航路、路線バスに関する路線検索サイトを開設し、アクセスが増加傾向
- 市内観光施設を周遊するモニターバスツアーの実施
 - ・広島県の観光推進事業の一環で期間限定運航した航路に合わせ、オプションプランのバスツアーを実施し、個々の観光スポット、移動手段、スケジュール、価格等、あらゆる項目で参加者の満足度は概ね良好
- サイクリングマップの作成・配布
 - ・観光協会等と協働でサイクリングマップを作成し、H23.1月より市内各所、船内、近隣自治体の自転車店で設置・配布中

事業の評価・検証

- 中町・高田～宇品航路(フェリー)の休止、高速船増便の実証運航
 - ・利便性の低下を極力抑えつつ需要を集約し、効率的で安定的なサービスを供給
 - 目標「便利で効率的な公共交通体系の構築」の達成に寄与
- 市内3地区における予約型乗合タクシーおれんじ号の実証運行
 - ・これまで路線バス等を利用できなかった住民に移動手段を提供
 - 目標「住民の日常生活を支える最低限の移動手段の確保」の達成に寄与
- 市内における航路と路線バスを合わせた路線検索サイトの開設
 - ・乗り継ぎ等を含めて各交通機関の運行(運航)情報を横断的に検索可能に
 - 目標「誰もが利用しやすい環境の創出」の達成に寄与
- 市内観光施設を周遊するモニターバスツアーの実施
 - ・周知広報に十分な時間が取れず、PR不足であったが、参加者の満足度は高く、公共交通を利用した観光振興の道筋をつけた
 - 目標「観光振興に資する公共交通サービスの実現」の達成に寄与
- サイクリングマップの作成・配布
 - ・近年注目されている自転車ツーリングの需要と江田島市の観光を結び付け、航路利用に
 - 目標「観光振興に資する公共交通サービスの実現」の達成に寄与